

横浜市感染症発生動向調査報告 7月

《今月のトピックス》

- 手足口病の流行警報が発令されています。
- 風しんの報告数が多い状態が続いています。
- 腸管出血性大腸菌感染症が多く報告されています。

◇ 全数把握の対象

〈7月期に報告された全数把握疾患〉

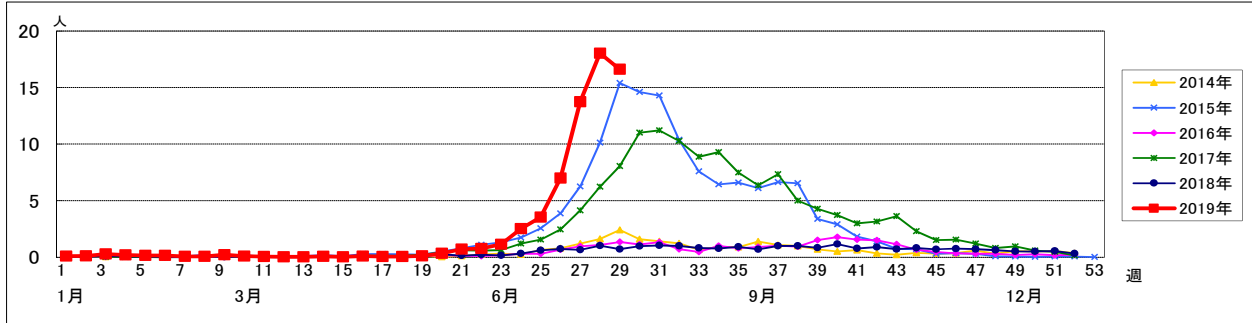
腸管出血性大腸菌感染症	27件	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	4件
E型肝炎	1件	後天性免疫不全症候群(HIV感染症含む)	4件
A型肝炎	1件	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1件
デング熱	2件	侵襲性肺炎球菌感染症	5件
レジオネラ症	3件	水痘(入院例に限る)	4件
アメーバ赤痢	2件	梅毒	6件
ウイルス性肝炎	1件	播種性クリプトコックス症	1件
カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症	7件	百日咳	17件
急性脳炎	1件	風しん	8件
クロイツフェルト・ヤコブ病	2件	-	-

- 腸管出血性大腸菌感染症: O157が14件(うち無症状病原体保有者が2件)、O121が6件(うち無症状病原体保有者が1件)、O26が2件、O111が1件(無症状病原体保有者)、O不明4件(うち無症状病原体保有者が2件)ありました。また同一集団内での報告がありました。
- E型肝炎: 経口感染と推定される報告が1件ありました。
- A型肝炎: 経口感染または性的接触と推定される報告が1件ありました。
- デング熱: マレーシアとカンボディアにて蚊からの感染と推定される報告が1件ずつありました。
- レジオネラ症: 肺炎型の報告が3件あり、感染経路等不明でした。
- アメーバ赤痢: 腸管アメーバ症の報告が2件(国内での経口感染1件、不明1件)ありました。
- ウイルス性肝炎: 同性間の性的接触によるB型の報告が1件ありました。
- カルバペネム耐性腸内細菌科細菌感染症: 7件の報告があり、感染経路等不明でした。
- 急性脳炎: 病原体不明の10歳以下の報告が1件ありました。
- クロイツフェルト・ヤコブ病: 古典型CJDの報告が2件ありました。
- 劇症型溶血性レンサ球菌感染症: A群の報告が2件、G群が1件、血清群不明が1件ありました。
- 後天性免疫不全症候群(HIV感染症含む): AIDSの報告が1件、無症状病原体保有者の報告が3件ありました。いずれも男性で、同性間性的接触でした。
- 侵襲性インフルエンザ菌感染症: 80歳代の報告が1件ありました。
- 侵襲性肺炎球菌感染症: 10歳未満の報告が2件(いずれもワクチン接種あり)、40歳代の報告が2件(いずれもワクチン接種なし)、50歳代の報告が1件(ワクチン接種不明)ありました。
- 水痘(入院例に限る): 10歳未満の検査診断例の報告が1件(ワクチン接種あり)、30歳代の臨床診断例の報告が1件(ワクチン接種不明)、40歳代の検査診断例の報告が1件(ワクチン接種不明)、50歳代の検査診断例の報告が1件(ワクチン接種なし)ありました。
- 梅毒: 6件の報告(無症状病原体保有者1件、早期顕症梅毒 I 期4件、先天梅毒1件)がありました。感染地域はいずれも国内で、感染経路は異性間性的接触が5件、母子感染が1件でした。性別は男性4件、女性2件でした。
- 播種性クリプトコックス症: 90歳代の感染経路不明の報告が1件ありました。
- 百日咳: 10歳未満が9件(ワクチン接種あり7件、不明2件)、10歳代が6件(ワクチン接種あり5件、不明1件)、30歳代が1件(ワクチン接種不明)、50歳代が1件(ワクチン接種不明)の報告がありました。
- 風しん: 検査診断例7件、臨床診断例1件の報告がありました。30歳代4件(ワクチン接種あり1件、なし1件、不明2件)、40歳代2件(ワクチン接種なし1件、不明1件)、50歳代2件(いずれもワクチン接種不明)でした。性別は男性7件、女性1件でした。

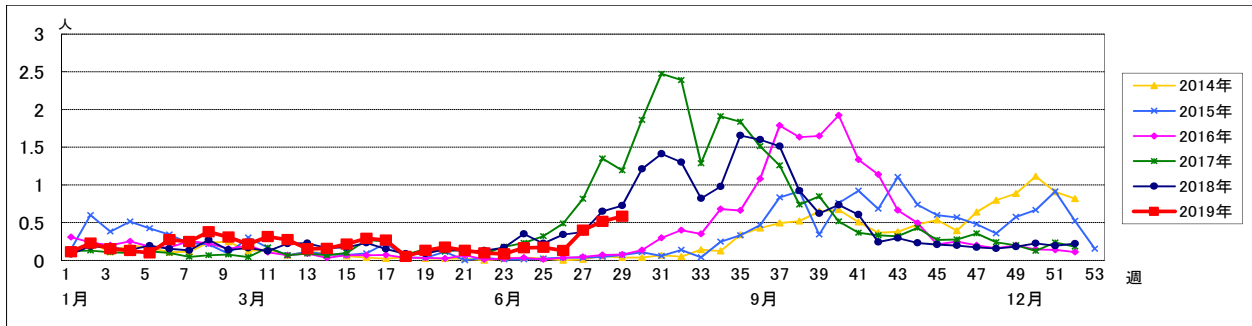
◇ 定点把握の対象

1 手足口病: 2019年は0.05から0.10で推移していましたが、第20週にて定点あたり0.35と増加を開始し、第26週にて6.98で流行警報発令基準値(5.00)を上回り、第27週は13.74、第28週は18.01、第29週は16.60となっています。今年も過去に流行した2017年、2015年の同時期を上回って推移しています。

報告週対応表	
第26週	6月24日～6月30日
第27週	7月1日～7月7日
第28週	7月8日～7月14日
第29週	7月15日～7月21日



2 RSウイルス感染症: 第27週に0.40と増加し、第28週は0.52、第29週は0.58となっています。



3 性感染症(6月)

性器クラミジア感染症	男性:31件	女性:22件	性器ヘルペスウイルス感染症	男性: 8件	女性: 9件
尖圭コンジローマ	男性: 6件	女性: 3件	淋菌感染症	男性:13件	女性: 3件

4 基幹定点週報

	第26週	第27週	第28週	第29週
細菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
無菌性髄膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00
マイコプラズマ肺炎	0.75	0.50	0.00	0.00
クラミジア肺炎(オウム病を除く)	0.00	0.00	0.00	0.00
感染性胃腸炎(ロタウイルスに限る)	0.00	0.00	0.00	0.00

5 基幹定点月報(6月)

メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	2件	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	1件
薬剤耐性緑膿菌感染症	0件	-	-

【 感染症・疫学情報課 】

◇ 病原体定点からの情報

市内の病原体定点は、小児科定点:8か所、インフルエンザ(内科)定点:4か所、眼科定点:1か所、基幹(病院)定点:4か所の計17か所を設定しています。

検体採取は、小児科定点とインフルエンザ定点では定期的に行っており、小児科定点は8か所を2グループに分けて毎週1グループで実施しています。

眼科と基幹定点では、検体採取は対象疾患の患者から検体を採取できたときのみ行っています。

〈ウイルス検査〉

7月に病原体定点から搬入された検体は、小児科定点46件、内科定点9件、基幹定点10件、眼科定点10件で、定点外医療機関からは9件でした。

8月6日現在、ウイルス分離5株と各種ウイルス遺伝子29件が検出されています。

表 感染症発生動向調査におけるウイルス検査結果(7月)

分離・検出ウイルス	主な臨床症状 上気道炎	下気道炎	インフルエンザ	手足口病*	ヘルパンギーナ*	無菌性髄膜炎	感染性胃腸炎	その他
インフルエンザ AH1pdm09型			2					
アデノ 1型	1							
アデノ 3型	1							
HSV 1型						1		
コクサッキー A 6型	1	1		14	6		1	
RS		1						
ヒトメタニューモ		2						
HCoV-229E or NL63		1						
HPeV 3型						1		
ライノ								1
合計	2 1	0 5	2 0	0 14	0 6	1 1	0 1	0 1

上段:ウイルス分離数/下段:遺伝子検出数

*:疑い含む

【 微生物検査研究課 ウイルス担当 】

〈細菌検査〉

7月の「菌株同定」依頼は、基幹定点から腸管出血性大腸菌2件、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌10件、薬剤耐性アシネトバクター1件、侵襲性インフルエンザ菌2件、劇症型溶血レンサ球菌2件、大腸菌1件、サルモネラ属菌1件、百日咳1件、肺炎球菌1件となっており、非定点からは、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌11件の依頼がありました。

保健所からは、腸管出血性大腸菌21件、カルバペネム耐性腸内細菌科細菌4件、肺炎球菌2件、侵襲性インフルエンザ菌1件、髄膜炎菌1件、劇症型溶血性レンサ球菌1件の依頼がありました。

「分離同定」に関しては、非定点からレプトスピラ3件、保健所からレジオネラ3件の検査依頼がありました。

小児科定点からは、A群溶血性レンサ球菌2件、消化器系病原菌1件の検査依頼がありました。

表 感染症発生動向調査における細菌検査結果(7月)

菌株同定	項目	検体数	血清型等
医療機関	腸管出血性大腸菌	2	O121 VT2 (2)
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌	10	<i>Escherichia coli</i> (1)、 <i>Enterobacter cloacae</i> (4)、 <i>Klebsiella (Enterobacter) aerogenes</i> (1)、 <i>Serratia marcescens</i> (2)、 <i>Citrobacter freundii</i> (1)、 <i>Proteus vulgaris</i> (1)
	薬剤耐性アシネトバクター	1	<i>Acinetobacter bereziniae</i> (1)
	侵襲性インフルエンザ菌	2	<i>Haemophilus influenzae</i> (2)
	劇症型溶血性レンサ球菌	2	A群溶血性レンサ球菌 (1)、G群溶血性レンサ球菌 (1)
	大腸菌	1	<i>Escherichia coli</i> O25 (1)
	サルモネラ属菌	1	<i>Salmonella</i> Infantis (1)
	百日咳	1	<i>Bordetella pertussis</i> (1)
	肺炎球菌	1	<i>Streptococcus pneumoniae</i> (1)
	非定点	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌	11
保健所	腸管出血性大腸菌	21	O157:H7 VT1 VT2 (3)、O157:H7 VT2 (3)、O157 VT1 VT2 (5)、O157 VT2 (3)、O26 VT1 (1)、O121 VT2 (1)、O111 VT1 (1)、Out VT1 (2)、Out VT2 (2)
	カルバペネム耐性腸内細菌科細菌	4	<i>Klebsiella (Enterobacter) aerogenes</i> (2)、 <i>Enterobacter cloacae</i> (1)、 <i>Citrobacter freundii</i> (1)
	肺炎球菌	2	<i>Streptococcus pneumoniae</i> (2)
	侵襲性インフルエンザ菌	1	<i>Haemophilus influenzae</i> (1)
	髄膜炎菌	1	<i>Neisseria meningitidis</i> Y群 (1)
	劇症型溶血性レンサ球菌	1	G群溶血性レンサ球菌 (1)

分離同定	項目	材料	検体数	同定、血清型等
医療機関 非定点	レプトスピラ	血清・尿	3	不検出(nested-PCR)
保健所	レジオネラ	喀痰	3	不検出3件(培養法)

小児科サーベイランス	項目	検体数	同定、血清型等
小児科定点	A群溶血性レンサ球菌	2	T4 (2)
	消化器系病原菌	1	消化器系病原菌不検出 (1)

【 微生物検査研究課 細菌担当 】